

平成24年度インセンティブ予算制度実施結果

(単位:千円)

番号	担当部課	事業名及び創意工夫内容 (平成24年度上半期の取り組み)	効果額		付与額	充当事業及び事業概要 (平成25年度予算)	H25 事業費
			節減額	増収額			
1	総務部 人事課	広告入り給与明細書無償提供者募集事業	210 千円		105 千円	内部通報制度外部窓口委託料	95 千円
		例年給与明細書の用紙を購入していたが、25年度の給与明細書から広告入りの用紙を業者から提供してもらうこととしたため、24年度購入分を削減し経費節減を図った。				法令遵守による公正な市政運営の推進を目指すため、内部通報の外部窓口設置にかかる経費に充当	
2	総務部 管財課	市庁舎等防災設備保守点検業務	194 千円		97 千円	市役所駐車場利便性向上対策	100 千円
		消防用設備、非常用放送設備、非常用電源設備の保守点検を一本化し、経費の節減を図った。				市役所駐車場構内の安全確保、利便性向上のため、劣化の激しいプラスチック製バリアードの更新および身体障がい者用標識の購入費に充当	
3	市民環境部 環境政策課	古紙類行政回収		4,944 千円	1,236 千円	①拠点回収ステーション整備事業 ②オフィス町内会会員拡大事業	1,325 千円
		一般廃棄物の収集運搬業務の委託料を増額させずに、収集内容を見直し、古紙回収を始めた。その回収した古紙類を売却して、財源の確保を図った。				①現在市内に5カ所ある古紙類の拠点回収ステーションを、各出張所地区に増設する経費に充当 ②事業系古紙類を無料回収するネットワーク「弘前地区オフィス町内会」への参加呼びかけにかかる経費に充当	
4	市民環境部 市民課	番号案内表示システム導入		90 千円	68 千円	改ざん防止用紙デザイン変更	76 千円
		総合窓口開設にあたり番号案内表示システムを広告事業者が仲介となって市の負担なしで設置したが、さらに、広告放映料を徴収することにより財源の確保を図った。				改ざん防止用紙を、より弘前市らしいデザインへ変更するためにかかる経費に充当	
5	市民環境部 防災安全課	弘前駅自転車対策事業	23 千円		6 千円	交通広場運営	618 千円
		廃棄自転車の処分を青森県自転車軽自動車商業組合から産業廃棄物業者への直接搬入に変更し、経費の節減を図った。				交通広場の施設修繕にかかる経費に充当	

6	観光局 公園緑地課	弘前公園等有料施設利用助成事業	74 千円	37 千円	弘前公園樹木管理事業	1,314 千円
		福利厚生会と連携し、会員への助成制度で弘前公園等への通年券を対象とし、財源の確保を図った。			弘前公園内サクラ等樹木の維持管理にかかる肥料費に充当	
7	教育委員会 中央公民館	子ども会リーダー養成事業	332 千円	166 千円	①現代セミナーひろさき事業 ②文化センターフェスティバル事業	265 千円
		初級コースと上級コースで個別に実施していた宿泊研修を合同で実施したことにより、リーダー養成の効果が高まるとともに、経費の節減を図った。			①社会問題への対応の学習や社会参加を目的に年4回開催している「現代セミナーひろさき」開催にかかる経費に充当 ②弘前文化センターで活動するグループの活動成果を発表する場、「文化センターフェスティバル」のPR用立て看板の設置等にかかる経費に充当	
8	教育委員会 図書館	弘前図書館管理運営事業	162 千円	41 千円	読み聞かせ事業(図書館自主事業)	83 千円
		図書館検索機で使用する用紙等をA4紙・トナー使用から感熱のロール紙に変更し、経費の削減を図った。			幼少期からの読書は、豊かな情操を育み、保護者と触れ合う有意義な機会でもある。その契機となっている読み聞かせ会を、パネルステージの購入・活用により、更に効果的に実施するための経費に充当	
合 計			921 千円	5,108 千円	1,756 千円	3,876 千円